

LIBRARY ☆

No.7 平成 26 年 1 月 10 日
津田沼高等学校図書委員会

～冬の間に読んでおきたい！映画原作となった本達～

後少しで 1 年が終わり、3 年生はもうすぐ自宅学習。楽しみが沢山(あるだろう)6 連休(2 月 11 日～2 月 16 日)もあります！(受験生の皆さんは頑張ってください！)冬は寒いし、家でゴロゴロ過ごしたいと今からそわそわしている人もいると思いますが、そんな休みはゴロゴロうだうだするだけでなく少し読書に時間を使うのもまた良いのではないのでしょうか？あったか～い飲み物でホッと一息をつきながら読む楽しさは格別ですよ！

…という訳で早速面白い事間違いなし、の本達を紹介したいと思います。

『Another』 著者：綾辻行人 出版社：角川書店

＜死者＞は一体誰なのか――。

1998 年、春。家の都合により一年だけだが夜見山北中学校の三年三組の生徒として過ごす事になった主人公、榊原恒一は偶然の出来事によりクラスメイトであるミサキ・メイという少女と知り合う事となる。しかし他のクラスメイトは彼女の存在をしきりにごまかそうとするばかり。正体を掴もうとミサキにコンタクトを取ろうとする中、クラスメイトの一人が突然に凄惨な死を遂げてしまう。一体ミサキは一体何者なのか、そして三年三組では何が起きているのか。



…謎が謎を呼ぶ、ホラーとミステリーが絶妙に混ざりあった本当に面白い作品です！ページをめくる手が止まらなくなるのは確実、なハズ！

『食堂かたつむり』 著者：小川糸 出版社：ポプラ社



「トルコ料理店でのアルバイトを終えて家に戻ると、部屋の中が空っぽになっていた。」(本文より抜粋)

インド人の恋人に裏切られ、突然色々な物を失ってしまった主人公の倫子。

残った物は、祖母から受け継いだ先祖代々に伝わる＜ぬか床＞と＜料理の腕＞それから＜料理に対する愛情＞だけ――。

そうして倫子は、10 年ぶりに疎遠となっていた故郷へ、そこで久しぶりに「おかん」との再開を果たす。その後のしばらくのやり取りの後、倫子は生きていくために「おかん」の物置小屋を借りて「食堂かたつむり」を開店して沢山の人の料理を振る舞う事になる。

…料理の描写が本当にリアルで、読んでいるとお腹が空いてくる作品です。読み進めると自然と心が温かくなって、誰かに感謝の気持ちを伝えたいくなる作品です！

『舟を編む』

著者：三浦しをん 出版社：光文社



玄武書房の辞書編集部では、国語辞典「大渡海」の刊行計画を進めていた。

主人公・馬締（まじめ）光也は辞書編集部に異動し、辞書編集部は、今までにない「今を生きている人たちに向けた辞書」を作り始めた。お調子者の西岡、寡黙だが優しい佐々木、辞書の先生である松本など、個性豊かな仲間と共に、20万語にも及ぶ言葉の海と格闘してゆく。そんなある日、馬締は下宿の大家の孫娘・林香具矢に一目ぼれし…！？

順調には進まない辞書編集、そして馬締の恋の行方は一体どうなるのか…！

辞書作りを通じて言葉の大切さを学ぶことができる作品です。登場人物一人ひとりの細かな心情も見どころの一つです。

『ハリー・ポッターシリーズ』 著者：J.K. ローリング 出版社：静山社



孤児でいじめられっこの主人公・ハリー・ポッターは、11歳の誕生日に自分が魔法使いであることを知り、ホグワーツ魔法魔術学校へ入学することになります。

今まで知らなかった魔法の世界に触れ、友人や両親の知人など、多くの人々との出会いを通じて成長していきます。そして、両親を殺害したヴォルデモートとの因縁を知り、対決していくことになります。

今や誰もが知っていると言っても過言ではない、世界的なベストセラー作品です。

映画は見たことあるけど、小説は読んだことがない…という方には是非読んでもらいたい作品です！映画とは異なる点に注目して読むと、面白いかもしれません。

長い話ですが、どんどん読み進めることができる面白い作品です。

『悪の教典』

著者：貴志祐介 出版社：文春文庫

晨光学院町田高校の英語教師、蓮実聖司はルックスの良さと爽やかな弁舌で、生徒はもちろん、同僚やPTAも虜にしていた。

しかし彼は、邪魔者はためらいなく排除する共感性欠如の殺人鬼だった。

学校という性善説に基づくシステムに、サイコパスが紛れ込んだとき…。

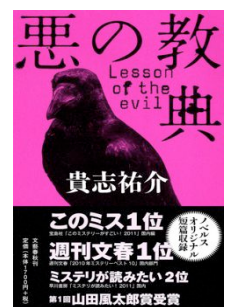
去年公開された伊藤英明さん主演の『悪の教典』の原作本です。

映画を見てない人、見た人もとてもハラハラドキドキすること間違いなしです！

果たして、蓮実に狙われた人々は生き残ることができるのか！？

そして蓮実はどうなるのか！？

様々な登場人物の目線から物語が進んでいくのでとても面白いです。



告 3年生は1月28日（火）までに借りている本を図書館に返却してください。